

## 平成 30 年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	3-2, 3-3

### 1. 学習の到達目標

- ・正しい発音、アクセントで英文を読む力をつける。
- ・高校3年生に必要な単語力、文法力を身につけさせるとともに、本文内の文法事項等、基本的な学習内容を学ばせる。
- ・教材を通じて異文化に触れ、様々な社会問題、人権について考えさせる。

### 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	LESSON4 [The High School Restaurant] 中間テスト	単元を通して、高校生レストランについて考えさせる。 文法：形式主語 it の習得
	LESSON5 [Why Is It That Shape?] 期末テスト	単元を通して、身近な物の形について考えさせる。 文法：関係代名詞 what の習得
	LESSON6 [Kinjo Koji and the Coral Reef] 中間テスト	単元を通して、金城浩二とサンゴ礁について学習させる。 文法：過去完了形の習得
2 学 期	LESSON7 [Changing Language] LESSON8 [Do We Need That?] 期末テスト	単元を通して、変化することばについて学習させる。 文法：関係代名詞の継続用法を習得
	LESSON9 [Sleep] LESSON10 [Win for Our Nation] 学年末考査	単元を通して、睡眠の意義や健康との関係について考えさせる。 文法：使役動詞の習得 単元を通して、祖国のために勝つことについて考えさせる。 文法：知覚動詞を用いた文の習得

### 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査による評価、提出物、授業態度等による総合評価
------	--------------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心をもち積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりする。	英語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解する。	英語の学習を通して、言葉とその背景にあるものの考え方や文化などを理解し、知識を身に付ける。

### 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	COMET English Communication II (数研出版)
副教材	ESSENTIAL WORDS 1 (中部日本教育文化会)、自作プリント